

令和5年度西原村社会福祉協議会 資金収支予算

村民の方々の社協会費
香典返し、社会福祉事業への寄附金など
県・村からの補助金
令和4年度赤い羽根共同募金運動による配分金
地域包括支援センターミニデイサービス
地域支え合いセンター福祉センター管理運営など
介護報酬（デイサービス、ホームヘルパー、ケアプラン料）、利用者負担金
介護給付、利用者負担金
受取利息、雑収入、事業利用料などその他の収入
法人会計より他会計へ繰入金

収入総額 301,310,509 円		支出総額 301,310,509 円	
会費	2,235,600	事務局運営費	36,900,858
寄附金	4,200,000	地域福祉事業	7,668,500
補助金	29,560,000	村受託事業費	30,943,500
共同募金配分金	3,698,817	県社協受託事業	4,679,400
受託金	55,632,200	共同募金配分金事業	3,698,817
介護保険収入	98,091,400	介護保険事業	105,688,178
障害者総合支援	370,000	障害者総合支援事業	366,600
諸収入	874,100	地域包括支援センター	27,067,500
経理区分間繰入金	17,774,200	当期末支払資金残高	84,297,156
前期末支払資金残高	88,874,192		301,310,509
	301,310,509		

運営費、事務諸費
事務局人件費
地域福祉推進事業
地域生活支援事業
ミニデイサービス
地域福祉センター管理
地域支え合いセンターなど
地域福祉権利擁護事業
生活福祉資金貸付事業
生活困窮者等自立相談支援事業
高齢者・障がい者・児童青少年、住民全般などの地域福祉事業、各福祉団体の支援
通所介護事業
日常生活支援総合事業
訪問介護事業
居宅介護支援事業所
運営費、人件費
障害者総合支援事業
人件費
地域包括支援センター
認知症総合支援事業
生活支援体制整備事業
地域ケア会議推進事業
運営費、事務費、人件費

ふれあいネットワーク

社協だより 418号

西原村社会福祉協議会

熊本県阿蘇郡西原村大字小森572

☎279-4141
279-4140 相談専用
279-4388 FAX

西原村社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる福祉のむらづくり（地域共生社会）を推進するため、以下の「基本理念」「基本方針・目標」に基づき事業活動を展開します。

基本理念

子どももお年寄りも、障がいのある人もない人も、家族や地域社会の思いやりや連帯意識に支えられ、村民一人ひとりが日々の営みに充実感と安らぎを持ち、生きがいのある生活が送れるよう「住民参加と支え合いによる誰もが住みよい福祉の村づくり」を目指します。

基本方針・目標

①福祉活動を担う「人づくり」

福祉の村づくりを住民一体となり進めるため、住民一人ひとりがお互いのつながりを意識し協働する村を目指して、福祉活動に積極的に関わるボランティア人材の育成や団体支援などを行います。

目標 「交流・ふれあいの充実」「地域で輝く人材の育成」

重層的な支援体制整備に向けた取り組みの推進

③誰一人取り残さない「支援体制づくり」

日々の生活で抱える困りごとは複雑化・多様化しており、様々な福祉ニーズに対応するため、分野横断的な支援体制づくりを進めます。

目標 「支え合える関係の構築」
「孤独・孤立対策の推進」「暮らしやすい環境整備」

②支え合いによる「地域の輪づくり」

誰もが安心して生活できる地域づくりのため、日頃から顔の見える関係づくりや、お互いがお互いを支え合うための取り組みを進めます。

目標 「包括的な相談体制の拡充」
「情報発信の促進」「権利擁護の推進」

重点推進項目

- 1. 地域福祉推進による福祉コミュニティづくり**
住民主体を基本として、地域の福祉力【福祉課題の解決力】の充実と福祉の風土を創っていくため、地域住民や行政、関係機関との連携を密にして、福祉コミュニティづくりを推進します。
- 2. 生活支援の体制整備と強化**
新たな生活支援・介護予防サービスの検討実施により、地域の支え合いの体制づくりを推進します。また、地域生活のあらゆる場面において、一人ひとりに寄り添った支援（伴走型）に心がけ、共に支え合い担いあいながら心豊かに生活できる地域共生社会づくりに取り組みます。
- 3. にしはら地域包括支援センターの運営**
地域ケアの中核拠点として、総合的な生活支援の窓口となり、地域住民の心身の健康の維持、生活の安定、保健・福祉・医療の向上と増進のために必要な援助、支援を包括的に担います。
- 4. 総合ボランティアセンターの機能強化**
住民の社会参加活動や福祉教育の推進により、人材のスキルアップやネットワーク化を図ります。また、災害時にも機能する総合ボランティアセンターとしての基盤を整備します。
- 5. 介護保険関連事業の円滑な推進**
社会福祉協議会らしい介護保険関連事業を展開するため、地域福祉部門との連携を図り、インフォーマルなサービスを合わせた総合的な支援体制づくりに努め、質の高い自立支援活動とより安心で安定した介護サービスを提供します。
- 6. 組織経営・管理体制の整備**
地域福祉活動の基本財源である社協会費や共同募金等への住民の理解促進に努め、安定した事業経営の体制整備、基盤強化を図ります。
また、行政や関係機関等との連携強化に努めると共に、社会福祉協議会としての公共性と公益性に根ざした経営理念を保持し、地域や地域住民の福祉ニーズに基づいた地域福祉活動を進展させ、地域住民一人ひとりから信頼・期待される社協を目指します。



であい ふれあい つながりあい
共に支え合う 地域共生社会

お礼 (敬称略)

香典返し 次の方々より故人のご供養のため社会福祉協議会に多額のご寄付をいただきました。故人のご冥福をお祈りしますと共に心からお悔やみ申し上げます。

囑託名	故人氏名	遺族氏名 (敬称略)
宮山	久野 玉子	橋本 伸夫
谷	緒方 ミエ子	緒方 和美

ニコニコ献金・一般寄付		
囑託名	氏名	備考
	西原村	熊本地震西原村災害義援金配分残額
	匿名	

この尊い浄財は、ご寄附いただきました各位の趣意に添うべく、社会福祉のために有効に使用させていただきます。ありがとうございました。

尚、個人情報保護の観点から個人寄付金額の公表は控えさせていただきます。

[4月17日受付け分まで掲載]

日本赤十字社 活動資金募集 にご協力をお願いします

日頃より、日本赤十字事業について村民の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。

本年度も5月1日より5月31日を赤十字運動月間とし、新たな赤十字社員の募集と、活動資金(会費)のご協力を各区長様、組長様を通じましてお願いに回らせて頂きます。

ご協力頂きました活動資金は日本赤十字社の諸活動を推進し、地震等による災害救援活動や、医療スタッフの派遣、救急法等の講習、AED等の配備、看護師の養成など、幅広い国内外への財源として有効に使用されます。

また、職場や地域での救急法の開催も随時受付けております。赤十字活動(活動資金募集)へのご質問等ございましたら、日本赤十字社熊本県支部西原村分区(西原村社会福祉協議会)までお問い合わせ下さいませ。



令和5年度 西原村社会福祉協議会の主な事業実施計画

子育て支援事業

- ・子育てサポートセンターのぎく運営
- ・子育て協力会員・利用会員の交流促進
- ・子育て交流の場づくりや子育てサークル活動の支援
- ・児童虐待防止やDV等に関して関係機関との連携

介護保険関連事業

- ・居宅介護支援事業（介護サービス計画・介護予防ケアプラン作成）
- ・通所介護事業（デイサービス）・訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

地域支援事業(村受託事業)

- ・通所型サービスA（西原すみれの会）
- ・軽度生活支援事業（特定高齢者訪問介護）
- ・ミニデイサービス介護予防事業（33 集落公民館×年3 回）
- ・家族介護支援事業（在宅介護者のぎくの会の支援）

障がい者自立支援事業

- ・障がい者の在宅支援ホームヘルプサービス（身体、知的、精神）

障がい者（児）福祉サービス事業

- ・障がい者（児）デイサービス

広報活動

- ・社協だより（毎月）及びボランティア情報（随時）発行
- ・のぎく荘だよりの発行（年2 回）・サロン特集広報紙(年1 回)
- ・福祉情報リーフレット、チラシ等の発行
- ・社協ホームページの充実やSNS (facebook、ブログ等)の活用

福祉団体等への支援

- ・西原村民生委員児童委員協議会事務局
- ・ // 相談員連絡協議会事務局
- ・ // 老人クラブ連合会事務局
- ・ // 身体障がい者福祉協会の支援、協力
- ・ // ボランティア連絡協議会の支援
- ・地域活動支援センターNPO にしはらたんぼぼハウスとの連携・支援

共同募金の推進

- ・10月1日～12月31日 共同募金運動の推進
- ・種別募金のお願い(戸別募金、法人募金、老人クラブ募金、大口募金、職域募金、学校募金、街頭募金、赤い羽根協力店募金、赤い羽根共同募金杯フラバレーボール大会の開催やポロシャツ等の販売募金)

日本赤十字社事業

- ・5月の赤十字月間に日赤活動資金のお願いと会員募集
- ・災害被災地支援や災害義援金の募集、日赤救援物資の対応
- ・救急法、救急員養成講習会の開催
- ・防災ボランティアグループ支援や復習会の開催

社協基盤強化

- ・社協会員会費制度へのご理解とご協力をお願い（8月）
- ・理事会、評議員会の開催・共同募金配分金の有効活用
- ・職員の資質向上と研修強化、危機管理の徹底と情報開示

お客様相談センター（第三者委員会）

- ・福祉サービス利用者の皆様からの苦情受付窓口の開設

にしはら地域包括支援センター運営

- ・総合相談支援、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント、介護予防ケアマネジメント、自立支援型地域ケア会議、認知症総合支援、生活支援体制整備事業、介護予防・日常生活支援総合事業、一般介護予防など、地域住民の心身の健康の維持及び生活の安定のため、介護・福祉・健康・医療や生活全般の支援を行います。

地域共生・福祉のむらづくり(重層的支援体制整備事業への移行準備事業)

- ・地域共生・福祉のむらづくり推進（課題検討・活動計画・総合的な相談支援体制づくり、協働の仕組みづくり、複合的な拠点づくり）及び、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応するための①相談支援（属性や世代を問わない相談の受け止め、多機関協働による支援、アウトリーチ等を通じた継続的支援）、②参加支援（世代や属性を超えて交流できる場や居場所の確保）、③地域づくりに向けた支援を一体的・重層的に行っていく重層的支援体制整備事業への移行準備事業に取り組みます。

指定管理者制度 地域福祉センター管理運営

大規模災害時、必要に応じた避難所(福祉避難所)としての機能整備



のぎくまつりの開催



通所介護事業（創作活動の様子）



赤い羽根共同募金杯
フラバレーボール大会

地域福祉活動推進事業

地域生活支援体制整備評価事業（のぎくふれあい総合相談センター） 住民グループ支援事業（地域生活支援事業）

- ・ふれあいいきいきサロン及びスーパーサロンの普及、充実
- ・サロンキーパーソン研修会の開催
- ・子ども交流サロンへの支援
- ・各種レクリエーション用品の整備・貸出
- ・小地域の見守りネットワーク体制の充実強化（阿蘇やまびこネットワーク・つなげるネットワーク）

高齢者福祉事業

- ・老人クラブ活動への援助
- ・いきいきボランティア養成講習会の開催
- ・福祉球技大会、芸能大会、福祉ふれあいスポーツ大会の開催
- ・交通安全運動、環境美化活動、伝承遊び交流会等の開催
- ・シルバーボランティアの発掘育成
- ・プラチナ婚、ダイヤモンド婚、金婚式、90 才以上の高齢者お祝い訪問
- ・一人暮らし高齢者と小学生との交流会の開催
- ・村長一日民生委員（民生委員の日行事）
- ・災害時に備えた家屋の安全点検
- ・高齢者世代の同窓会開催のための事務支援

障がい者・児福祉事業

- ・身体障がい者福祉協会の支援
- ・地域活動支援センターたんぼぼハウスとの連携
- ・聴覚障がい者支援、手話入門講座の開催、手話サークル支援
- ・身障者スポーツ大会、グラウンド・ゴルフ・歌謡祭等への支援
- ・会員交流会ニュースポーツ大会の開催
- ・福祉施設、作業所等との連携・福祉用具、リフト車両等の貸し出し
- ・身障者地域懇談会の開催や障がいに関する講演会の開催
- ・地域福祉権利擁護事業（福祉サービス利用援助事業）
- ・療育相談事業(相談員の設置)の実施

児童・青少年福祉事業

- ・ボランティア活動協力校指定事業の実施
- ・ボランティアスクール、福祉体験学習（ワークキャンプ）の開催
- ・地域ふれあい探検隊の開催・関係機関との連絡会の開催
- ・中学3年生を対象とした未来の自分に宛てた手紙預り管理事業
- ・福祉の職場体験やインターンシップの受け入れ
- ・一人親世帯の福祉推進
- ・ふれあい行事やクリスマス交流会の開催
- ・ふれあい集いの場や当事者のつながりづくり支援

住民全般福祉事業

- ・種別の地域懇談会の開催(ネットワークづくり、要援護者情報共有、障がい者など)・福祉講演会の開催
- ・社協会費、日赤社資、共同募金運動の推進
- ・ボランティア連絡協議会の自主活動の援助
- ・ボランティアニーズの発掘及び調査研究
- ・ボランティア登録、相談、斡旋機能の充実
- ・ボランティア入門講座の開催
- ・災害ボランティアセンターとしての機能充実
- ・災害ボランティアセンター運営、設置訓練の実施
- ・ボランティア活動保険、行事用保険加入の助成
- ・生活福祉資金貸付事業及び特例貸付債権管理業務の実施
- ・生活困窮者等自立相談支援事業の実施
- ・小地域の福祉活動拠点整備の支援

地域・在宅福祉事業

- ・緊急連絡カード(安心ネットワーク)の整備
- ・一人暮らし高齢者の集い開催
- ・福祉牛乳の配布や定期訪問の実施
- ・男性料理教室の開催支援
- ・第24 回のぎくまつりの開催・各種備品等貸出事業の実施
- ・各種人材の登録推進・初盆慶弔訪問



各集落で開催されている「ふれあいいきいきサロン」を、週1回開催の「スーパーサロン」に移行推進します。



高齢者や障がい者のスポーツ大会



救急法講習会やボランティア
養成講座の開催



福祉体験学習やボランティア体験活動



生きがい活動支援（老連芸能大会）



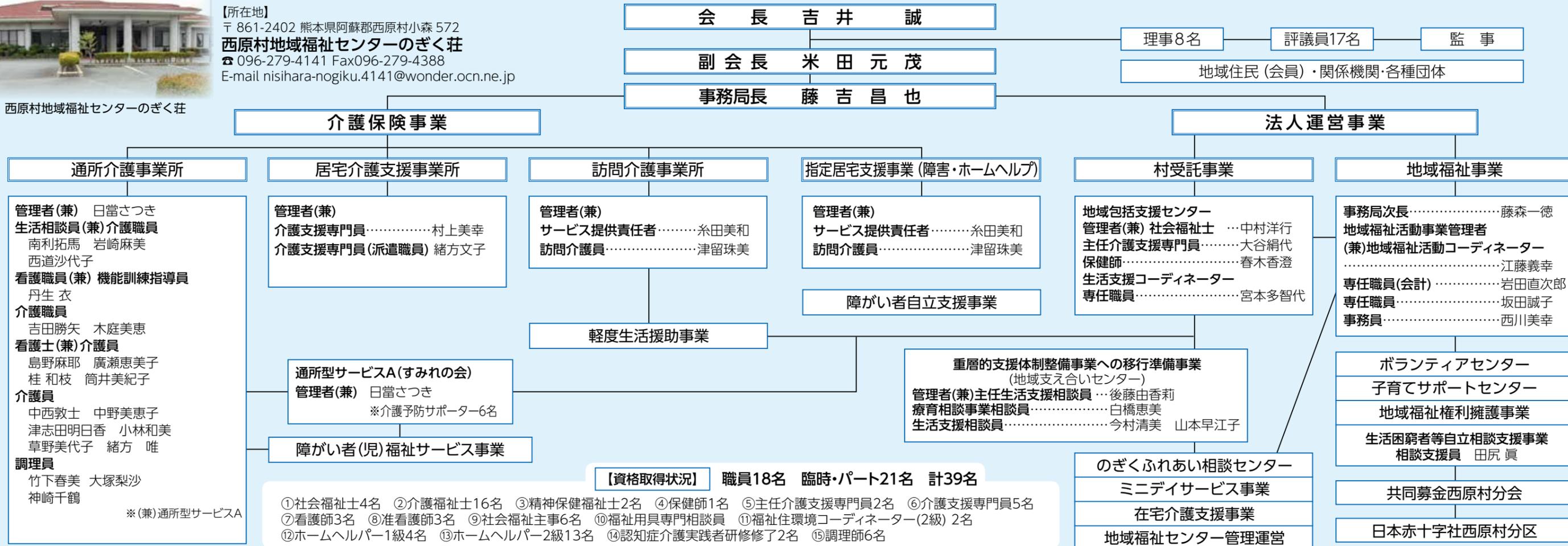
介護予防活動(ミニデイサービス)

社会福祉法人 西原村社会 福祉協議会組織図



【所在地】
〒861-2402 熊本県阿蘇郡西原村小森 572
西原村地域福祉センターのぎく荘
☎096-279-4141 Fax096-279-4388
E-mail nishihara-nogiku.4141@wonder.ocn.ne.jp

西原村地域福祉センターのぎく荘



【資格取得状況】 職員18名 臨時・パート21名 計39名

- ①社会福祉士4名 ②介護福祉士16名 ③精神保健福祉士2名 ④保健師1名 ⑤主任介護支援専門員2名 ⑥介護支援専門員5名
- ⑦看護師3名 ⑧准看護師3名 ⑨社会福祉主事6名 ⑩福祉用具専門相談員 ⑪福祉住環境コーディネーター(2級) 2名
- ⑫ホームヘルパー1級4名 ⑬ホームヘルパー2級13名 ⑭認知症介護実践者研修修了2名 ⑮調理師6名

通所介護事業所



神崎千鶴 西道沙代子 草野美代子 津志田明日香 中野美恵子
小林和美 緒方唯 日當さつき 丹生衣

訪問介護事業所 居宅介護支援事業所



白橋恵美 津留珠美
糸田美和 村上美幸

重層的支援体制整備移行準備事業



今村清美 田尻 眞 白橋恵美
後藤由香莉 山本早江子

地域包括支援センター



中村洋行 春木香澄
大谷絹代 宮本多智代

事務局・地域福祉部門



江藤義幸 岩田直次郎 藤森一徳
坂田誠子 藤吉昌也 西川美幸



重層的支援体制整備移行準備事業
(地域支え合いセンター)
西原村小森3157-1 (小森団地内)
☎096-273-8383 Fax096-273-8373

にしはら地域包括支援センター
西原村小森3259 (山河の館前)
☎096-279-4111 Fax096-279-4111

西原村社会福祉協議会
・事務局・地域福祉部門
・居宅介護支援事業所・通所介護事業所
・訪問介護事業所
西原村小森572地域福祉センター内
☎096-279-4141 Fax096-279-4388



筒井美紀子 廣瀬恵美子 中西敦士 桂 和枝 竹下春美
南利拓馬 木庭美恵 島野麻耶 吉田勝矢